

2015 年度 国際漁業学会大会個別報告プログラム

8月9日(日)午前		
時間	座長	報告課題・報告者
09:30 09:55	(福岡工業大学) 大石太郎	1. スマ養殖の事業化に向けた取り組みと消費者評価 愛媛大学 原田幸子 三重大学 山田二久次・松井隆宏 愛媛大学 後藤理恵・松原孝博・竹ノ内徳人
09:55 10:20		2. 越前がにと松葉ガニのブランド比較－消費者アンケートに基づいて－ 福井県立大学 東村玲子・加藤辰夫
10:20 10:45		3. 消費者の選好の異質性と貿易利益：両資源財消費の場合 専修大学 小川健
10:45 10:55	休 憩	
10:55 11:20	(近畿大学) 多田稔	4. 韓国におけるイスラム市場向けハラール認証の現状と課題 愛媛大学大学院 金智薫・スラメットアリム 愛媛大学 竹ノ内徳人
11:20 11:45		5. ベトナムにおける水産加工輸出企業のグローバル対応 福井県立大学 加藤辰夫・東村玲子・ホアン・カン・ナム
11:45 12:10		6. フィリピン・バタン湾沿岸における大型台風 Haiyan による漁家行動－情報伝達・準備行動・避難行動・被害の実態－ 水産総合研究センター中央水産研究所 宮田勉 東京大学大学院 神山龍太郎 フィリピン大学 アリスフェラー 総合地球環境学研究所 渡辺一生・石川智士

8月9日（日）午後		
時間	座長	報告課題・報告者
14:30 14:55	中島亨 (東京大学)	7. 震災前後における日本のワカメ市場の市場統合分析 水産総合研究センター中央水産研究所 若松宏樹
14:55 15:20		8. 労働作業の効率化研究に関するレビューー三陸ワカメ養殖協業の収穫労働作業を想定してー 水産総合研究センター中央水産研究所 神山龍太郎・若松宏樹・宮田勉
15:20 15:45	宮田勉 (中央水産研究所)	9. 発展途上国の漁業管理状況把握ツール（FishMAT）について 一般社団法人マリノフォーラム 21 石谷論
15:45 16:10		10. 東カリブ島嶼国におけるコマネジメントへの取り組みーJICA 技術協力プロジェクトの事例報告 独立行政法人国際協力機構 三国成晃
16:10 16:20	休 憩	
16:20 16:45	松井隆宏 (三重大学)	11. 養鰻業者によるニホンウナギの代替生産としてのマナマズ養殖の可能性 近畿大学大学院 和田好平
16:45 17:10		12. 三重県産養殖マダイの出荷戦略に関する分析 近畿大学大学院 阪口潤

※報告時間は17分、質疑応答は8分です。